

千葉市基本計画（素案）に係る区民と区長の意見交換会 議事要旨

1 日時：令和3年7月11日（日） 14：00～15：45

2 場所：千葉市美術館 5階 ワークショップルーム

3 参加者：14名

4 内容

- (1) 千葉市基本計画（素案）に係る全体説明（対話）、質疑応答・意見交換
- (2) 千葉市基本計画（素案）に係る中央区のまちづくりの考え方についての説明、意見交換

5 議事内容

- (1) 千葉市基本計画（素案）に係る全体説明（対話）、質疑応答・意見交換

○千葉市基本計画（素案）の概要

行政側より別紙資料により概要を説明

○千葉市基本計画（素案）の概要に関する意見

- ・この計画からは安全性に対する考え方が全体的に抜けている。歴史的に受け継いだ良い点を学んで計画に反映させるということも必要。
- ・若い人が子どもを育てやすくするために、千葉市は保育所を充実させることが大切。
- ・海やポートタワーなど良いものを持っているのに行政は宣伝の仕方が下手。
- ・大学を卒業した後どこに住むかといった際に、最初に住むところの選択肢として千葉県や千葉市に住み続けてもらうということは戦略的にやらなければならないことだと思う。地元就職に限らずいかに学生生活の中で愛着を持って千葉市にもっと住み続けたいと思うかという部分をやっていく必要がある。
- ・千葉市は子どもたちが遊ぶ場所はそれなりにあるが、中央区に限って言うとなかなか遊びに行く場所がない。計画などをみるとグランピングなどの施設を作る計画が他区であるが、中央区内や千葉市の中でも近場にそういった家族連れで遊べる場所があるといいなと思うので是非計画に入れて欲しい。
- ・電車ではない交通、街中を走る車とか人が行き交う場所とかに問題を感じているので、計画の中にあつた自転車や歩行者を大事にすることは人が行き交う中央区というまちの中で大事だと思った。
- ・役所と住民というものでどう計画して、子ども、働き手の子育て世代、高齢者3つの

ジャンルの人はどうのように手を携えていくのか、基本計画にビジョンはあるが、実際にどのように進めていくのかがわかりづらかった。また、「ゆとり」という言葉がよく使われているが意味合いが分かりづらいので教えて欲しい。

(2) 千葉市基本計画（素案）に係る中央区のまちづくりの考え方についての説明、意見交換

○千葉市基本計画（素案）に係る中央区のまちづくりの考え方についての説明
行政側より別紙資料により概要を説明

○千葉市基本計画（素案）に係る中央区のまちづくりの考え方についての意見

- ・千葉公園側は公園を強みにしようとしていると思うが大賀ハスの時期しか人が集まっておらず、千葉駅から歩いて行ける距離にあれだけの公園がありながら活用されていない。いつももったいないと思っているのでまちづくりとして強化していけたら良いと思う。
- ・子どもが集まる仕掛けづくりが必要。中央公園なども見直して遊び心みたいなものを出さないともずい。
- ・通学路や生活道路として通行する道が上手くできていなくて生活道路の安全性という部分をかなり気にしている。
- ・計画を立てても状況を見ながらフレキシブルに対応できるような機能をもってもらいたいと感じている。
- ・千葉駅からNTTまで立派な歩道があるが、ショッピングの方に人が流れているので、人を歩かせるために、8月の決められた日の夕方にでも市が「縁日」などの客寄せ企画を立ててくれれば良い。
- ・パルコ、三越が撤退し、千葉駅のリニューアルということもあるので、駅の方に人が一極集中していることについては懸念しているところ。コロナ禍ということもあり、企業が都心近郊にサテライトオフィスを設けるという話もあるので、千葉市、特に中央区は働いている人も多いのでサテライトオフィスの誘致をしてもらいたい。
- ・産業側も市民としてどういった役割があるか、また、教育等を通して中央区にはこういった産業があるんだというまちづくりの中での位置づけをいただきたい。
- ・文化の点でいえば、地域の皆様が昔ながらのお話を受け継いでいけるような場所が重要だと思う。そういった場所と美術館や文化施設等を点だけではなく線で結んでいくということが移動という側面で必要。
- ・子どもたちの世代の意見を市政に反映してもらえるような仕組みをより強めていただいて、子どもの頃から地域や市に愛着を持って自分が何らかの貢献ができるんだということの気付く機会を文化として根付かせていくことが大切だと思っている。
- ・ふるさとづくりのためにも荒れた田んぼをいかにしていくかということが課題。もう

少し里山づくりというものを考えて欲しい。

- ・音楽の面から言わせていただくと、本物の音楽を子どもたちに聞かせてあげるということがすごく大事なことだと思う。今後もお願いしたい。
- ・あまり普段このように行政と交流の機会がない人たちに行政がもっと出ていって交流の機会の場を設ける仕組みづくりをお願いしたい。移ってきた若いお父さんお母さんたちの意見をもっと吸い上げる場を設けて意見を聞いてみればもっと違う見方や、もっと人が流入しやすくなるのではないかと思っている。
- ・スポーツを広めようとするときまず子どもが大事だが、最近「子ども会」が少なくなってきた。親が共働きであったり、面倒くさいと感じていたりする人が多くなったのも少なくなった原因と思うが、子どもを対象にした行事を盛り上げていきたい。子どもに対する補助、親に対する支援を広めて欲しい。
- ・アートの面で、海外の目線から見ると稲毛海岸や加曽利貝塚も非常に興味深い。海外でも古いものを見せながら現代アーティストとコラボレーションして新しく再構築し、伝承していくというのが非常に多いので、そういった方法で古い歴史や遺跡を伝承していけたらいいと思う。千葉には日本近代の洋画家が描き、素晴らしい作品を生み出した場所がたくさんあるのでそういうところを多くの方に知っていただきたい。千葉市美術館などのアートの場所をいい形で繋いでいって海外から来る方にも知ってもらい、いろんな方に来ていただけると新しいコミュニティや交流が生まれてくるのではないかと思う。
- ・スポーツは文化になるべきもの。スポーツを通して夢とか希望、生活の活力を、皆さんにもっと感じていただき、中央区にJEFがあり、お住まいの方々にとって「1週間に1回のホームゲームが楽しみで、それが生活のリズムであったり、活力になったり元気になったりする」とならなければいけないところ。
- ・千葉といったらお土産なんだろう？と考えたときになかなかない。そういうものが一つ出来てくると千葉の人たちにとって「誇り」になって自分たちのまちの「自慢」というものが生まれてくるのではないかと思う。
- ・「千葉市まちづくり条例」に関わらせていただいたが、行政、企業、市民と通ってきている学生やそこに働く方たちを巻き込んでの共生・共存の世界を作りたいという内容でやってきた。地元の方でも淑徳大学の第2キャンパスがあるので、そちらといろいろ協力し合っていてやっているが、目先のことではなくもっと先のことまで考えて一緒にみんなでやっていけると災害とかにも強くなると思っている。今回、10年の計画になるのでそこら辺を見据えて、どんどん市民を使っていただいて、その代わり市民もお金がないので、ある程度市から出していただければもっと住みやすい世界が出来てくるのかなと思う。
- ・これから益々若い方が減って高齢者が増えてくると、高齢者が高齢者を見守るということになるかと思う。地域の見守りは地域全体ですが、働く世代の方にも地域福祉

ボランティアの休暇制度を少しずつ取り入れていただけたら、それをきっかけに退職した後に地域福祉デビューが期待できる。また、小・中・高・大学生のそれぞれの子どもたちのサイズにあったボランティア教育をしていただけると、その先のボランティアにも繋がるのでボランティア福祉に携わる芽を育てていただきたい。

- ・今後人口が減少していく中で、多様な人材の活用というのがどんどん促されていくといった観点から、子ども・シニア・障害者・外国人の方が住みやすいまちづくりを目指していただきたい。
- ・もっともっと会社が千葉市に来てくれると働く人が増え、賑わいが増してくるし、そういうことを考えてどんどん誘致していただけるといいんじゃないか。早く「第二湾岸道路」を作っていただいて、千葉市は中心地にインターがないのでそれを何とか近くまで持ってきていただきたい。飲食店と製造業をやっているが、人が全然いないので先駆けて国際交流都市として外国の方々の労働力をうまく取り入れたまちづくりをやっていただきたい。映像による説明というのがネット上で活性化していると思う。千葉市は職員上げて千葉市の良いところを上手くSNSや映像を使ってPRしていくと、もっと楽しみ方がわかるのではないか。
- ・これからは高齢者の自立というのが大事になってくるのではないかと思う。千葉のまちは車がないと動きにくいまち。先程千葉公園の話も出たが駐車場がない。そういったものを作っていただけるといろんな方が行けるのかなと思う。また、バスの交通網が全部駅に向かっているので、通勤・通学にはいいがバスを使ってどこかに行くというのは非常にわかりづらい。バスを使った移動ができる、そして、高齢者は無料で乗れるなどの行政サービスがあって使えると良い。余暇の話もあつたが時間に余裕が出てくれば、いろいろな習い事もできると思う。余暇の時間をなるべく介護に使わないで済むといいなと思う。人生100年と言われており、老後40年を皆さんにとっても私にとってもいかに有効に使うのが課題なんじゃないかと思う。